

辺野古埋立て承認申請

知事の可否判断は？

◇質問：「環境保全は不可能」と結論つけたと理解する。その根拠と理由は何か。

*高良副知事答弁：手続きは最終段階にも関わらず、準備書に対する知事意見に十分に対応されておらず、また評価の結果も適切でない。多くの問題がありまして。

その主な問題点は、

- ①埋立土砂の調達量の約八〇％が調達先未定であったこと。
- ②オスプレイの航空機騒音等の予測・評価について十分なデータが示されていないこと。

米軍基地問題について

◇質問：知事は県外移設にカジを切った最大の理由を辺野古移設反対の稲嶺名護市長の誕生だと述べていた。来年1月の名護市長選挙結果に影響されるか。

◇質問：知事は県外移設にカジを切った最大の理由を辺野古移設反対の稲嶺名護市長の誕生だと述べていた。来年1月の名護市長選挙結果に影響されるか。

*高良副知事答弁：沖縄防衛局から提出された公有水面埋立申請については行政手続法や公有水面埋立法に則り必要な手続きを実施しているところでありまして。

今後、名護市長選挙や関係行政機関の意見を総合的に勘案し、承認するか否か判断することになります。来年1月に任期をむかえる名護市長の選挙に関するコメントは差し控えさせていただきます。

日台漁業協定について



日台漁業協定の現地調査（石垣市）

◇質問①：政府は沖縄の頭越しに、しかも台湾が主張する暫定執法線より広い水域に拡大し台湾側に大幅に譲歩した協定の締結をした。政府が日台漁業協定を評価する理由と根拠を聞きたい。

*農林水産部長答弁：農林水産大臣は、今回の日台漁業取決めに關し、日台漁業委員会が設置できたことで、海洋生物資源の適切な保全及び利用、並びに操業秩序の維持を図るための足がかりが得られたと評価している。」との見解を示しております。

*知事答弁：沖縄県では操業ルールなど今後の対応を協議するため「沖縄日台・日中漁業問題対策等協議会」を8月に発足させたところでありまして。沖縄県としましては、今後とも当該協議会の意向を踏まえ、漁業団体等と連携し国に對して、取決めに直しと台湾側との交渉を進めるよ



サキ山嗣幸さん

県議会経済労働委員と久米島町長など

◇質問③：協定水域内における漁獲高の推移と問題点を聞きたい。

*農林水産部長答弁：取決め適用水域内における漁獲については昭和52年の調査報告によると164隻が操業し、漁獲量は2千6百トン、生産額は約15億円となっておりまして。また、平成21年には134隻が操業し、漁獲量は1千6百トン、生産額は約9億円であったと試算しております。本年の漁業取決め合意後は本県の漁業者の多くが操業を自粛しており漁獲量は不明ですがこの状況が続くと漁業生産が減少し、漁業経営の悪化が懸念されます。

旧郵便協の古島団地について

◇質問：古島団地の訴訟をおこされた入居者、58世帯が殆んど高齢者であり市営、県営団地では抽選モレ。民間アパートでは高齢を理由に入居できず行き場が無く深刻な事態を迎えています。県は公益法人としての郵便協への指導監督は適切だったのか聞きたい。

*土木建築部長答弁：県の指導監督は適切だったものと考えております。

待機児童解消対策について

◇質問：厚労省の全国統計で沖縄県は2,216人（全国2位）。自治体では那覇市が5位で439人。潜在的な待機児童もカウントすると深刻な数値と考えられます。県の待機児童対策策について聞きたい。

*知事答弁：沖縄県待機児童対策行動指針で市町村は待機児童解消計画を策定。保育所の定数増、幼稚園の活用、家庭的保育事業など多様な施策を実施し平成29年度末まで解消を図ってまいります。

野党県議団、自民党県選出国会議員の公約撤回を糾弾



崎山議員

公約の普天間基地県外移設を翻した自民党県選出国会議員に対し、建白書に示した県民の誇りを投げ捨てたとして、野党県議団が糾弾の記者会見を行った。**十一月**



自民党石破幹事長の背後で、桐喝に屈し、うなだれる県選出自民党国会議員。



モノレール延伸の起工式で、久高那覇市副市長とともに祝う。



11月

沖水同窓会の高山会長らと諸見里教育長に海洋技術科の存続を陳情



10月

下地島空港の存続が問題となっている中、島袋所長の案内で空港視察



10月

国際通り会上原理事長から修学旅行生のバス駐車場設置の陳情を受ける

12月 定例議会
12月の定例議会で崎山さんは、知事公約の普天間県外移設や特定秘密保護法について質問。特に特定秘密法は秘密の範囲があいまいであり、基地関係の情報をもたらしたり、共謀するだけで、捜査を受けたり、逮捕される可能性がある悪法だと指摘。
又吉知事公室長は政令等が明らかになっていないので、現時点での判断は困難と回答した。
泊ふ頭を拠点とする離島航路の移転については當銘土木環境部長は「港湾改訂作業の中で離島(久米島・大東島など)の意向調査航路利用のアンケートの実施をしている」と回答した。
大型実習船(海邦丸)の船舶職員の採用試験については、諸見里教育長は「平成26年に採用試験を実施する」と回答した。



議会報告

県民の思いを熱く代弁する崎山議員

9月議会

知事に辺野古不承認を迫る 崎山議員、各議会で積極論戦



9月 定例議会

政府が普天間基地の「危険除去」と「固定化」を強調し、辺野古移設への圧力を強める中、知事は環境影響評価の意見で「環境保全は不可能」とあると結論づけ、辺野古の不承認をにじませた。この知事の姿勢は揺るぎないものかと質した。また、これまで理由としてきた名護市長の反対を貫く姿勢に、来年1月の選挙結果したいでは、知事の姿勢も変化するか迫った。
その他、「日台漁業協定」「待機児童解消」「旧郵住協への県の指導」などの課題を知事に質した。



9月

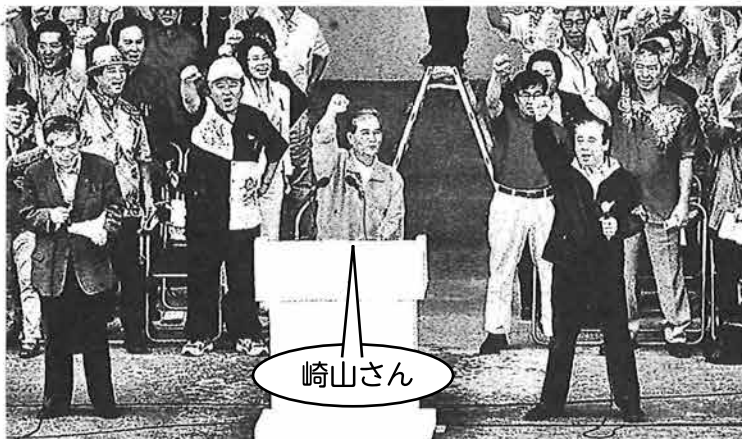
南大東村の干ばつの状況を、離島の厳しさを痛感



**強権政治に
屈しない!**

いま、自公政権の強権的政治は圧倒的な力を背景におごり高ぶり、辺野古新基地建設や特定機密法制定など、庶民の暮らしを足蹴にして、軍事国家に突き進んでいます。さらに県民は、知事の背信と屈辱的政治姿勢に怒り、厳しくも新たに立ち向かおうとしています。私も県民世論と大衆に依拠し、あきらめない気持ちを常に持ち、希望と光ある年にしたいと願っています。

県議会議員 崎山 嗣幸



崎山さん

政府の「主権回復の日」式典に抗議し開かれた



崎山議員

仲井真弘多知事の辞任を求める決議案の討論前に調整する野党会派の県議ら11日
夜、県議会

議運委員長として本会議の運営を取り仕切る

崎山議員



ANN NEWS

怒号の中埋め立て理由説明
野党は仲井真知事を追及へ

臨時県議会
が開催 1/9~10

知事辞任要求を可決
辺野古断念を
求める意見書

県民への背信
許しがたい屈辱



崎山議員

知事辞任を求め、10日後の討論を前に調整する野党議員ら10日午後8時以降、県議全会議室



サキ山嗣幸さん 最近の活動から



12月

12月

国の辺野古埋め立て申請に対する知事判断を前に護憲・ネットなど野党各会派は不承認を求める見解を発表した。

辺野古埋め立て 不承認を!

1月

海の男の訴え



〇…先日、南北大東島を訪れ、県内の有人離島全てに渡ったことになったという崎山嗣幸県議（社民護憲）。「離島振興により力を入れなければならない」と決意を新たにしているが、最も気になっているのは島々をつなぐ航路のこと。出身校でもある沖縄水産高の海洋技術科の改編計画があり、「船員を育成してきた科を廃科にすれば離島航路にも影響がある」と気をもむ。「船乗りを目指す児童生徒のためにも存続を」と海の男を目指しただけに、思いもひとしお。

記者席

日台漁業協定の見直しのため、衆・参議長や各政党へ要請行動をおこなった。

日台漁業協定見直しで 社民党本部へ要請




議会運営委員として
議会改革の視察

記者のメモ

決算特別委議論に期待

〇…県予算の執行状況をエックする、県議会の決算特別委の議論に期待する崎山嗣幸県議（社民・護憲、那覇市区）委。議長を務める議員長を務める議会で、決算特別委でも部局別審議ができるのでは。予算の入り口、出口で同様に議論を深めたい考えだ。

局別の審議を常任委員会が担うことを決めたからだ。「決算委員がすべての部局を審議する従来の手法より専門性が高まり、執行部には緊張感が生まれ、議員側の議論も深まるのでは」とみている。「決算委で成果が出れば、予算委員長の入り口、出口で同様に議論を深めたい考えだ。」

議会運営委員長を務める崎山さん。議会改革に資するため、三重県、滋賀県議会を視察した。

1月

沖縄県議会 2月定例議会

知事の 辺野古埋め立て承認は 公約破綻!

■日まで東京で政府首脳と会談をしている。私達には、知事の東京での行動は一切説明されず、承認へと至っている。
野党議員として、知事官舎に説明を求めに行っても門前払いされ、ついに説明責任を求めて臨時議会の招集となった。知事はあまりにも、県議会に対して、不誠実としか



▲一般質問する崎山議員

普天間基地の辺野古移設問題について

去る1月10日県議会は、知事に対して、辺野古埋め立て承認は公約違反だとして、辞職要求の決議をした。

県議会の国外・県外移設の決議を踏みにじり、県議会開会中に療養を理由に欠席しながら、政府首脳と会談を交わし、承認

に至っている。

しかし、今だに知事がいう「驚くべき立派な内容」「承認に至った経緯」「県外移設の公約」は、しっかりと、説明もされず真相は明らかになっていない。

知事は、昨年の12月9日、私の一般質問から欠席し、16日か

設を公約に掲げながら埋め立て承認したことは72.4%の県民が公約違反だとし、知事の支持率は24%に急落していることから伺い知れる。

では、具体的に、知事公約埋立承認、県議会の反対決議、名護市長意見、41市町村長の建白書等知事の立場を問ひ質す。

ない。

県民世論は知事が政府の圧力に屈服し、辺野古埋め立てを承認し、県外移設の公約を放棄した裏切り行為に反発している。そのことは、昨年12月末のマスコミによる世論調査は、県外移

昨年4月に締結された日台漁業取り決めは、地元の頭越しに台湾側に大幅に譲歩した内容となり、沖縄の漁業者が外交の犠牲になっている。強い憤りを憶える。
今回の日台漁業協定で締結された「久米島西方の水域」「久米西や「八重山北方の三角形」は、4〜6月期に高値のクロマグロの大量が産卵のために押し寄せ、年間に通してキハダマグロやメバチマグロが捕れる好漁場である。
県内の水域は、米軍が戦闘機や艦船を利用した射撃訓練などに使う、箇所28カ所、約5万5千平方キロメートルが提供されている。中でも本島東側は、ホテル・ホテルなど漁船の立ち入りを制限する訓練区域が広がっている。久米島は、さらに島の東側に直径約11キロメートルの鳥島射撃場の水域も取られているのが現状である。

こうした状況の中で、沖縄の漁業者は、東は米軍に漁場を取られ、西や南方は台湾・中国に取られたら、どこで操業すればいいのか、怒りは収まらないのは至極当然のこと

日台漁業取り決めについて

ある。
この問題は、政府が日中連携を阻止するため沖縄の漁業者を犠牲にしたと言われており、県は政府に対して国連海洋法の設定に基づいた日本の排他的経済水域(中間線)へ見直しを強く求めていくべきである。
2013年4月1日に締結した日台漁業取り決めは漁業権益を放棄し、沖縄の漁業者を犠牲にしている。



▲福島みずほ社民党副党首へ要請(県議会経労委) 2月



知事は県民合意を得ずして、12月17日の沖縄政策協議会でカジノの候補地に沖縄を入れるよう要請している。
崎山議員は、前のめりになる知事に基本構想や県民合意のあり方を鋭く追及した。

県民合意「後で」

知事、カジノ誘致に意欲

候補名乗り「当然」

知事は昨非非正行の中央に、候補地を指定する意向を示した。1日の県議会特別委員会では、知事が「当然」として、候補地を指定する意向を示した。1日の県議会特別委員会では、知事が「当然」として、候補地を指定する意向を示した。

いとの考えを示した。王城ノブ子氏(共連)への答弁。有利な候補地がいくつかある。早期に手を打ってほしい。早急に手を打ってほしい。早急に手を打ってほしい。

なにと述べた。王城氏への答弁。知事は「当然」として、候補地を指定する意向を示した。

カジノ導入は県民合意が前提ではないか。



【質問】
新年度においてカジノを含む統合型リゾートの基本構想策定の予算が計上されているが、その概要と目的はどうなっているのか。
【答弁】
事業の内容は、基本構想策定のための委託料として1,276万8,000円、それから法制化の動きや海外事例の情報収集等のための旅費として455万3,000円となっている。これは推進法が国会に提出されたことにより、今後我が国における統合型リゾートの姿が明確になるということにあわせてカジノに関する規制、納付金等に関する事項の方向性が見えてくることになるので、これらを踏まえて、平成26年度には沖縄県にふさわしい統合型リゾートの方向性を定める基本構想を策定するものである。

南北大東島を視察

8月〜9月の干ばつによるサトウキビなどの農産物被害調査のため南北大東島を県議会経済委員会が視察した。
貯水池の整備など課題解決にむけ取り組みを実感した。
また、南大東村の仲田村長、北大東村の上間議長が同じ沖縄水産高校出身とのことで親近感を感じた。県内至る所で、水産業界や海運業界行政で活躍する同窓の仲間達に励まされる思いである。



▲県議会経労委のメンバーと



▲仲田村長と



▲宮城村長、上間議長を囲んで

9月定例議会

新知事に委ねよ!

古野 辺野古
工事 埋立
申請 変更

嗣幸さんは、9月定例会での発言を前に、辺野古の大浦湾を漁船で海上から視察をし、変更申請の美謝川水路切り換えの現地を視察した。この調査をもとに仲井真知事に不当性を追及した。さらに、基地問題の他にカジノや5歳児幼稚園、県河川管理の問題等の質疑を行った。

(問) 沖縄防衛局は9月3日、県に対して埋立工事4件の設計変更を申請した。これは、地元名護市から同意を得られないからであり、県の承認の実効性が否定された。この審査は、新知事にゆだねるべきではないか。

(答) 平成26年9月3日付けで提出された「設計概要変更承認申請書」には、埋立等の工事について、安全及び環境の保全に配慮しつつ、より効率的かつ着実に進めるための方策について埋立承認後も検討を継続した結果、計画変更に至ったと記載されております。



また、変更内容は、
① 工事用仮設道路の追加
② 中仕切護岸の追加
③ 美謝川切替ルートの変更
④ 埋立土砂運搬方法の一部変更
これらの変更は、公有水面埋立法第42条第3項により準用する同法第13条の2に規程される設計の概要の変更にあたることから、変更承認申請が必要であり、法律に則り提出されたものであると理解しております。
なお、設計の概要の変更に係る標準処理期間は44日と定めていることから、この定めを踏まえつつ審査等を行ってまいりたいと考えております。



仲井真知事に辞任を求める県議団

カジノ導入は、 公約違反

(問) 2010年の知事公約で「県民合意が得られなければ導入しない」としていたにもかかわらず、昨年の沖縄政策協議会でカジノに関する要請を行ったほか、法案の審議入り前に調査や基本構想の策定を先行させるなど、既成事実を積み上げる手法は、公約違反ではないか聞きたい。

(答) 昨年12月の沖縄政策協議会における要請については、カジノの合法化につながる関連法案が国会に提出され、我が国においてもカジノの導入に向けた法整備が開始されたことを踏まえ、沖縄県としても産業振興を図る観点から、関心を持っていくことを伝えるために行つたものであります。
統合リゾートは、経済波及効果の面でメリットがあるといわれており、沖縄県でも、想定される懸念事項への対応策を含め、調査研究を続けております。国会においては、関連法案の

審議が始まっており、沖縄県としましては、その審議を注視しつつ、引き続き統合リゾートの導入に関する検討を進め、導入にあたっては、具体的構想・計画を示しながら、コンセンサスを求めてまいります。
したがって、公約違反ではありません。

5歳児幼稚園、義務 教育無償化について

(問) 文部科学省は、現行の幼稚園、保育所、子ども園などの枠組みを維持したまま5歳児の義務教育無償化の検討をしている。沖縄県の特徴を活かすためにも、2011年3月県議会決

議や教育長が答弁したように、幼稚園の義務教育無償化の実現をはかるべきである。教育長の見解を聞きたい。

(答) 2011年3月県議会決議の沖縄型幼児教育支援制度については、国と調整して参りましたが、沖縄の幼稚園教育の特殊性を認めてもらえず実現できませんでした。
段階的に取り組んでおり、今年度は、5歳児の生活保護世帯と多子世帯の無償化が行われます。

幼稚園義務教育化につきましても、教育再生実行会議において学制改革の検討が行われていることから、今後とも国の動向を注視して参ります。

嗣幸さんは県議団として8月17日 から23日まで式典に出席した

ブラジル

カンボグラデ市
入植100周年
ボリビア
入植60周年

政府による移民計画で南米に入植した移民は広大なジャングルを開拓し、移住地を築いてきている。

今では機械化が進み、小麦と大豆の栽培で県系人の中には大規模な牧場を営む人もいます。しかし、入植当初は、原因不明の風土病や干ばつ、水害、オイルショックの影響で打撃を受ける苦難の道のりであった。

カンボグラデ市入植100周年、ボリビア入植60周年が盛大に行われた。



カンボグラデ市の希望の大地の前で



出発式の県議団

**翁長新知事
辺野古移設阻止を表明**

12月定例議会



県議会12月定例会で所信を表明する翁長雄志知事
12日午前、県議会

12月定例会が12日から開会し、翁長雄志知事が初の本会議に出席し、所信表明と総額71億余の補正予算、副知事の同意案件などが提案された。
嗣幸さんは、決算特別委員長として25年度決算の概要30分間を説明し報告した。

翁長知事は、辺野古への新基地阻止へ向けて不退転の決意で取り組むことを表明し、また埋立承認の過程に法的瑕疵があった場合は承認の「取り直し」を検討するとした。15日の本会議では、浦崎唯昭、安慶田光男両氏の副知事案件が自民党が反対する中で多数可決された。早速16日から就任し、代表質問と一般質問が展開された。

一足早く「包囲」



記者席

〇…崎山嗣幸県議(社民護憲)は米軍普天間飛行場の辺野古沿岸部への移設に向けて沖縄防衛局が提出した埋め立て工事変更申請で、土砂を運ぶダンプカーが1日平均592台に及ぶことに驚く。「環境への負荷軽減と言っていたのに、逆に負荷をかけるように変更するのは認められない」と指摘する。9日には県庁包囲行動で変更申請の不承認を求める予定だが、県議会でも同僚議員らと承認の判断を知事選後にするよう要求。一足早く県庁包囲を図っていた。

琉球新報 西暦2014年10月9日

**嗣幸さん
決算特別委員長報告**



嗣幸さんは、各常任委員会に付託された議案や知事への総括質疑等の審査の過程における説明や質疑の概要を約30分かけて行った。

5年以内の運用停止は

十月二日に外務省に対して日米合意について確認したということだが、普天間基地の5年以内の運用停止を政府が要求したのか確認したのか。5年以内の運用停止に関する閣議決定は行われたのか。また、今年度及び次年度の普天間基地の改修計画予算はどうなっているかとの質疑がありました。これに対し、日米合同委員会の

カジノは賭博行為

カジノは県民合意が前提としながら知事は既に推進の立場であるので選挙公約として明確にしてはどうか、統合リゾートの検討開始の時期、県外移設という知事公約に反した辺野古移設の判断は単独で行ったのか、日米合同委員会で米国代表者が5年以内の運用停止について「空想のような見通し」とか「日本側からの正式な要請

議題になったかどうかについては照会していない。同委員会の中には二十五の委員会があり、例えば共同使用や施設の細かい返還等については合同委員会合意として、その時点で公開されている限り県も把握しているが、5年以内というよう

な議論は十月二日にはそもそも議題に上がっていないと理解している。5年以内の運用停止に関して閣議決定という形はとっていない。また、日本側の予算で、合意書が公表した普天間飛行場補修事業経費については、平成二十六年予算は二十五億四千六百万円、二十七年の要求は九億三千八百万円と聞いているとの答弁がありました。

は無い」とコメントしたとの報道があるが把握しているか、導入を検討しているカジノはマカオ等に対抗できるのか、カジノは辺野古移設の取引条件だったのではないかと、カジノは賭博行為であると思う理由と判例はどうか、ペンタゴンへの要請体制構築などについて質疑がありました。

**九州大学で
海上浮体式風力発電を学ぶ**

去る11月25日から26日にかけて、新エネルギーの開発と福岡県の水素戦略を中心に経済労働委員会を視察した。

九州大学では、大屋裕二教授が洋上に設置した浮体に風力・太陽光・潮力、そしてアンカーケーブルに動く張力といったエネルギー源を利用した複合的な発電システムを備えたファームの説明をした。

二〇一一年には博多湾の東部に3kw風車を2基設置した直径18メートルの六角形中抜き浮体を浮かべています。



▲風力発電



▲大屋教授を囲んで



6月定例県議会

沖縄戦・安保法制
百田発言・土砂搬入問題

サキ山県議、戦後70年で
など所感を表明

6/16～7/10まで開かれた6月定例県議会で、サキ山議員は質問に立ち、県政の重要な時期にあつて、沖縄戦や安保法制、百田発言など所感を表明。与党派提案の「県外からの土砂搬入規制条例案」や離島地域の振興策について、知事に質した。



6月議会で登壇、県政のかつてない厳しい情勢下、所感を述べるサキ山議員。



サキ山議員の所感と質問に答える翁長知事

サキ山の所感

70年前の沖縄戦は熾烈な地上戦により20数万余の一般人を含む命が奪われた。翁長知事は慰霊の日に平和の尊さを次世代に継承し、沖縄の心を世界に発信した。併せて、辺野古移設中止の民意を、安倍首相の前で力強く発言した。果たして知事や県民の思いは首相の胸に響いたのか。首相は安保関連法案を強引に成立させる狙いだ。圧倒的多数の憲法学者が憲法違反と指摘している。廃案にすべきだ。軌を一にして自民党勉強会での百田尚樹氏の発言は歴史を歪曲、県民蔑視で許しがたく、嚴重に抗議すべきである。また、安倍首相は慰霊の日の式典の場で「沖縄の地上戦の不幸な歴史を深く心に刻む」と挨拶したが、歴代首相が沖縄戦について触れても、被害の実態に対する政府の調査は抜け落ちたままである。(要旨)



離島住民の生活向上で質問
経済振興

離島地域の発展へ数々の提言と要望

◆質問・・・泊埠頭施設の整備および那覇港湾機能再編計画見直しについて

泊埠頭は本島と周辺離島(渡嘉敷、座間味、粟国、渡名喜、久米島、南北大東)を結ぶ表玄関の役割を果たしている。以下を県当局に伺う。

- ・渡嘉敷、座間味の屋根付きボンツーンの設置
- ・陸電施設の設置及び整備
- ・泊埠頭への屋根付き歩道の整備
- ・周辺離島フェリーを那覇埠頭に集約する計画の見直しについては、安全性、

利便性の観点から、従来通り泊埠頭を拠点にすべきではないか。

◇答弁・・・本島と離島を結ぶフェリーの泊埠頭の拠点化をH27年3月26日の第3回委員会に提案した。

◆知事公約の「島たび助成」事業は、フリー運賃や宿泊費の助成を通して本島と周辺離島の観光振興や地域活性化につながる。是非とも実現すべき。

◇フェリー運賃、宿泊費の助成をH28年度

取引税への課税免除の恒久化の実現

◆久米島-那覇路線の航空、航路運賃の低減を一般利用者、観光客に拡大

◆離島のガン患者、難病患者支援のため、放射線治療に加え、手術、科学療法、ペット検査等にも、宿泊費、航空費、航路運賃の助成を拡大。



去る6月の台風9号で防波堤が決壊した渡嘉敷島で、松本村長から復旧への要望を聞いた。



南大東島の貯水池調査で仲田村長と議員団、仲田村長は沖水の後輩である。



漁業者に痛手を与える日台へ、棚原議員は沖水の後輩。



伊良皆多良間村長に同行、村の振興を要請。多良間村は息子の嫁の出身地である。

◎その他の提言・要望事項



沖縄県議会議員

サキ山嗣幸 NEWS



沖縄のことは、県民が決める。

揺るがず、進む。

2015/10 NO.94

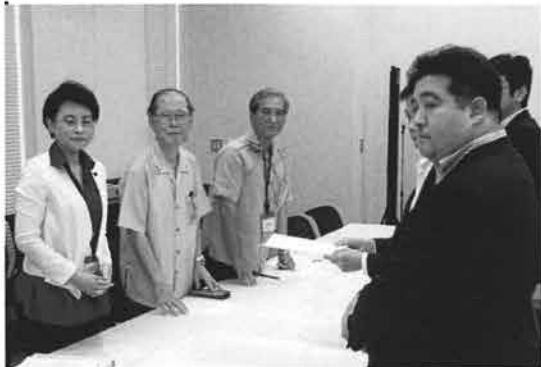
国の戦争被害調査

沖縄だけ抜け落ち

サキ山さんら社民・護憲会派、内閣府へ補正要求

国のいい加減さ
ここにも
感じる差別

沖縄戦の被害を政府報告書記載を求め内閣府の茂呂賢吾参事官に要請書を手渡す。(8月10日)



1949年の国による「太平洋戦争被害報告書」に沖縄戦の被害が抜け落ちているとして、サキ山県議、仲村未央県議ら社民党・護憲会派のメンバーは、8月10日内閣府を訪ね、沖縄戦の被害実態を報告書に記載するよう要請しました。メンバーらは甚大な被害を受けた沖縄だけなぜ記載されないのか、その理由を質すとともに、調査の是正を求めました。内閣府大臣官房の茂呂参事官は「現在は担当部署がなく難しい」と述べましたが、これでは国の戦争調査では沖縄戦は無かったということになり、サキ山議員らは戦後70年経た今も、甚大な人的・物的戦争被害を受けた沖縄に対するいい加減さと差別を、ここにも感じたようでした。



ガマフヤー 具志堅さんと交流

サキ山さんはガマフヤーとして知られる具志堅隆松さんと懇談。国の調査に沖縄戦被災者が漏れている実態や、内閣府への要請内容を伝えました。

具志堅さんは、自ら戦争遺骨収集対策を国へ要請してきた経験から、政府のいい加減な対応や、本土の人の無理解さに、終始怒りを込めていました。さらに「政府は軍人の遺骨にしか興味がない。国による召集令状で国民を戦死させておいて、その遺骨を家族の元に帰すのは国の責任だと追及しても、『はい、そうだ』と軽々しい返事ばかりだ。」と政府への不信感と厳しい意見を持っていました。



懇談するサキ山さんと具志堅さん。

沖縄戦被災者の遺骨をガマなどから収集し、家族の元へ帰し、慰霊と地上戦の実相を伝える、ガマフヤー代表具志堅さん。

崎山議員は、学童疎開船対馬丸記念館を訪ね高良理事長らに報告。記念館の方々は「対馬丸は国策の犠牲であり、対馬丸以上の犠牲者を出した学童疎開があったか。戦争記録にその犠牲者が含まれないことには愕然とする。事実であれば眠る御霊に申し開きが出来ない。国会で明らかにしてほしい。」などと話していた。

対馬丸記念館

国策で奪われた子の命を語り継ぎたい。



対馬丸記念館の高良理事長(左3)、外間常務理事(左1)らと。同記念館内で撮影。

沖縄・民間戦争被害者の会では、崎山議員の報告に「南洋などでは県人が多く、戦死者、引き揚げ者は放置したまま。戦争があったからこそ、今も苦しむ人がいる。国にそういう人たちの記録が無いことは責任放棄だ。会も何らかの要請を行いたい。今回の告発は大変重要であり、決してあきらめないで。」と語った。

民間戦争被害者の会

社民党の告発は重要、あきらめないで。

野里会長、上原副会長らに報告し、今回の社民党の告発に、激励を受ける崎山議員。



首里に進軍した米軍(首里教会前)